



え とう ちよ こ
恵 藤 千代子

死亡届、火葬許可の窓口

～現状の手続き体制を見直す～

質

死亡届の受付、火葬許可の窓口体制の現状と改善すべき点は。

答 市長

各支所は、午後5時以降、受付が行われていません。

死亡届の受付の窓口体制は、窓口担当者が火葬場の受付状況を確認の上、火葬許可書の交付を行うことが基本となります。

三重葬斎場は、合併前からの運営形態に従い、葬祭事業者が火葬場へあらかじめ予約を行い、死亡届が提出されています。



三重葬斎場の受付窓口

また、朝地町と緒方町の火葬は、竹田市との間で協議書を、大野町は協定書を取り交わしているの、現状は対象の町においてのみ手続きが可能となっています。

さらに、大野町は火葬料金を利用者が竹田市の窓口で支払いをしている状況です。

今後は、現状の手続き体制を見直し、マニュアルを作成するなどして窓口業務の改善を図りたい。

質

葬斎場の遺体の受付時間は、住民ニーズに合った時間を定めるべきではないか。

答 生活環境部長

三重葬斎場の火葬受付時間は、午前9時から午後3時まで。大野葬斎場は、最終受付時間を午後3時30分としています。

今後は、利用される方に分かりやすく、容

易に利用できる環境づくりを整えていくことが肝要であり、火葬場の使用時間や受付時間については、本市葬斎場の実情を踏まえながら見直しをまいりたいと考えています。



中央公民館の存続は

～取り扱いを検討中～



あか みね けん じ
赤 嶺 謙 二

質

利用団体を中心に、市民からの存続を求める声は多い。3日間で4806名もの署名が集まったが、市はどのように受け止めているか。

答
市長

市民座談会などを通じて意見を伺う機会を作り、先の9月議会で実施設計予算を議決した後であり、非常に驚いています。

質

壊さなくても利用できることが判明すれば、大いに活用すべきと考える。そのためには、まず耐震調査を早急に行うべきでは。

答
市長

建物自体を残すか否かについては、耐震調査を行っていないため、その方向性を見出すことができない状況となっています。現在、調査を検討中です。

質

新庁舎の基本計画では、公民館施設は2階である。これを取り止め、全体を4階建てとし、今の位置に中央公民館の建設は可能か。

答
市長

設計を変更すれば可能ですが、9月議会での実施設計委託料の議決は何だったのかとなります。今回出された請願書、その後利用者との協議した内容などを踏まえ、今後の方向性を検討しています。

質

新庁舎建設計画の変更が無理とするなら、利用状況も多いことを考慮し、補助施設として残す方法は。

答
市長

現在進めている新庁舎計画と中央公民館の取り扱いを検討しているところです。



豊後大野市中央公民館（三重町）